

内閣参質一七六第三八号

平成二十二年十月二十六日

内閣総理大臣 菅 直 人

参議院議長 西岡武夫殿

参議院議員佐藤正久君提出普天間飛行場の代替の施設建設に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員佐藤正久君提出普天間飛行場の代替の施設建設に関する質問に対する答弁書

一から三までについて

普天間飛行場の代替の施設の建設については、平成十八年五月一日の日米安全保障協議委員会の際に発表された「再編の実施のための日米ロードマップ」において、「二千十四年までの完成が目標とされる。

」とされ、また、平成二十二年五月二十八日の日米安全保障協議委員会の共同発表（以下「共同発表」という。）において、共同発表によって補完された「再編の実施のための日米ロードマップ」に記された再編案を着実に実施する決意を確認した。」とされており、政府としては、共同発表に基づき、普天間飛行場の移設に取り組んでいく考えである。

なお、普天間飛行場の移設計画については、平成二十二年八月三十一日の「普天間飛行場の代替の施設に係る二国間専門家検討会合の報告」を踏まえつつ、次回の日米安全保障協議委員会までにその検証及び確認を完了させることとしている。

